

## 議事録（概要版）

会 議 名	2014年度（平成26年度）第1回 福山市男女共同参画審議会
議 題	協議事項：(1)正副会長の互選について 報告事項：(1)男女共同参画審議会公募委員の選出結果について (2)2013年度(平成25年度)福山市男女共同参画基本計画（第3次）の年次報告について (3)審議会等への女性の参画状況について (4)2014年度(平成26年度)男女共同参画推進計画について (5)男女共同参画推進事業者表彰について
日 時 場 所	2014年7月15日（火）14:07～15:23 福山市男女共同参画センター大会議室
出 席 者 欠 席 者 事 務 局	小松委員，生田委員，正保委員，齋藤委員，小田委員，宇田委員，小柴委員，細羽委員， 広中委員，近藤委員，武井委員，谷元委員，東城委員 佐藤委員 金尾部長，楨田所長，井之上次長，野島
傍 聴	なし

### 1 協議事項

#### ○ 正副会長の互選について

委員からの提案により、事務局案として会長に正保委員、副会長に宇田委員を提案し、承認された。

### 2 報告事項

#### ○ 男女共同参画審議会公募委員の選出結果について

#### ○ 2013年度(平成25年度)福山市男女共同参画基本計画（第3次）の年次報告について

#### ○ 審議会等への女性の参画状況について

#### ○ 2014年度(平成26年度)男女共同参画推進計画について

#### ○ 男女共同参画推進事業者表彰について

事務局から一括して報告し、質疑応答があった。

質疑	応答
<p>①年次報告で、審議会等委員に占める女性の人数と割合の推移のグラフについて、「人」とか「%」など単位の表示がない。また、24.1パーセントという率にも関わらず、グラフが上のほうに表示されているのは違和感がある。</p> <p>グラフの下を0パーセント、上を100パーセントとして、実態に合うような表示に変えたほうがいい。</p>	<p>①グラフの表示については、分かりやすい表現となるよう、今後検討する。</p>
<p>②セクハラ防止対策は事業主の義務であるにも関わらず、対策を講じていない企業が広島県で52.6パーセントある。事業主の義務であることをもっと周知して、セクハラ防止対策セミナーを受講するよう働きかける必要があるのではないか。</p>	<p>②セクハラ防止対策が事業主の義務であることや、セクハラ防止対策セミナーについての周知を、今後検討する。</p>

③市職員の管理職に占める女性の割合の目標値は、2017年度で12パーセントとなっているが、今、安倍政権が2020年までに30パーセントという目標を掲げている。これに対応して、経団連では12月までに行動計画を策定して発表するといっているが、福山市の目標値はこのままでいくのか。

④管理職は、リーダーとして集団の力を100パーセント出していく能力が必要であり、登用率の目標の数字にこだわる必要はない。

⑤管理職の登用の問題で、女性が能力を発揮するのは過渡期がある。割り当て制として一定程度女性を登用することが必要である。

⑥デートDV予防啓発講座は、いつから始めて、大学、高校はどこで実施したか。受講生からの意見はあったか。

⑦福山市虐待防止ネットワークの中のDV部会は昨年は開催されなかったが、どのような理由で開催されなかったのか。

⑧男女共同参画推進事業者表彰の内容は？

⑨福山市男女共同参画審議会の委員が推薦したらどうか。

⑩小学校用の副読本は誰が指導するのか。子どもたちの反応はどうか。

⑪イコールふくやま人材リストに登録された人の活動状況は？

③④⑤市職員の管理職に占める女性の割合の現状値は、今年度は11.6パーセントとなっており、徐々に上昇している。

人材登用については、適材適所ということで市全体でやっており、目標に従ってやっていく必要がある。

⑥昨年度から始めて、並木学院福山高等学校、沼南高校、福山工業高校、福山商業高校、戸手高校、福山市立大学、福山大学で、戸手高校は2回希望があったので、7校で8回になる。

人権にかかわることなので、相手を大切にするなど、いい感想をいただいている。

⑦集まって連携して取り組む必要のある案件がなかったため開催されなかった。

今年度は、研修会として開催するよう考えている。

⑧⑨女性の雇用、セクハラ防止対策、要綱を決めて研修をしているか、女性も男性も働きやすい職場かなどについて審査している。

事業者表彰のメリットについて、広報やハッケンふくやまというテレビ番組を通じ、表彰を受けられたところにはしっかりPRし、報道にも記事を出していただいている。

委員の皆様にも推薦をいただきたい。

⑩指導は、指導者用の手引書に基づき教師が指導する。

感想としては、「男女の違い、よさに気づき、見つめることができた。」「自分の成長と将来の夢を話し合って考えることができた。」「学習指導要領の生きる力を育むという視点で活用できる。」などがあった。

⑪現状では全ては把握できていないが、今年度5年に1回の登録の見直しの年になっており、登録している人に照会をすることになっている。

⑫「働く場における男女共同参画の促進」のところで、ニートやフリーターに対する就労支援が男女共同参画に位置づけられている理由は？  
また、25年度に就労支援事業をしたのか聞きたい。

⑬健康増進事業についても、男女共同参画を目指した観点での取り組みの内容を載せるべきである。

⑭全ての施策に男女共同参画は必要であるので、全ての施策にこまごまと注文を付けることが必要である。一度にはできないが、男女共同参画が自分たちの問題であると認識してもらい、事業の見直しを促すなどが男女共同参画センターの力量だと思う。

⑮エフピコリムの6階に子育て応援センターが入ったので、イコールふくやまの事業を共同で開催したらどうか。

⑫⑬⑭全ての施策に男女共同参画の視点は必要である。今後も、引き続き取り組んでいきたい。

⑮共同開催を目指して、具体について子育て応援センターと協議を進めている。